

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |  |   |            |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 30   | 誤薬事故や事故に至らなくても、薬のセットミスや飲ませ忘れかけたり、薬が落ちていたなど、薬に関するヒヤリハットが多くあっている。スタッフ全員が、薬の重要性や誤薬事故の恐さを再認識し、事故防止対策を確立することが必要。        | スタッフ全員がマニュアルを身に付け、守ることができる。薬のヒヤリハットを出し合い、活用し続けることで、誤薬事故の発生防止に繋げることができる。                            | 現在の不揃いの薬箱を見やすい統一した物に変える。誤薬事故防止マニュアルを見直し、周知徹底できるよう話し合いを持つ。セット時、服薬時のチェックリストを作成する。研修会を実施し、スタッフ全員の知識を深め、意識を高める。   | 12ヶ月       |
| 2        | 54   | 掃除について、ユニット毎やユニット間で、体制を作っているが、なかなか行き届いていない状況。限られた人員の中で、利用者に清潔で快適な環境を提供することができるよう、業務改善などの対策について検討することが必要。           | 利用者に、いつも清潔で快適な環境を提供することができる。ご家族がいつ面会に来られても、「きれいなすずな」であることを目指す。                                     | スタッフの意見を出し合いながら、今の掃除の体制を見直す。生活環境について、利用者やご家族の立場に立って、皆で考えてみる。限られた時間や人員の中で効率的に実施できるよう、ハード面についても検討し、整えていく。       | 12ヶ月       |
| 3        | 33   | 看取りについて、スタッフのアンケートをとったり、医療連携看護師による研修会を実施したことがあるが、最近実施していない。今後、看取りを希望されているご家族が複数おられることから、改めて研修会の在り方について検討していくことが必要。 | いつでも知識や技術と合せて心のこもった看取りケアが実施できる。利用者やご家族にとって、すずなで最期を迎えることに信頼や安心感を抱いていただける。すずなで最期を迎えることができ良かったと思っただけ。 | 先の事例後、時間がたっているのので、看取りについて、すずなの基本方針を改めてスタッフ全員が周知し、理解する。アンケートをとり、意見交換をする。研修会の内容や開催時期などについて話し合いを行なった上で、研修会を開催する。 | 12ヶ月       |
| 4        |      |  |  |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |  |   | ヶ月         |